

陳情制度の名称を「提案」と改める事を求める陳情

(議会運営委員会付託)

受 理 番 号 第 1 0 5 号

受 理 年 月 日 平 成 2 4 年 9 月 5 日

付 託 年 月 日 平 成 2 4 年 9 月 2 5 日

陳 情 者
.

陳 情 原 文 「陳情」という語句を調べると下記のとおりです。

(1) 大辞泉 [名] (スル) 目上の人に、実情や心情を述べる事。特に、中央や地方の公的機関、または政治家などに、実情を訴えて、善処してくれるよう要請する事。また、その行為。「国会に する」「 団」

(2) 広辞苑 実情を述べて、公的機関に善処を要請すること。「 団」とあり、議会や委員会は市民に対して目上であるかのような語句です。

平成も24年となった現代で、陳情という響きには時代劇で出てくるような江戸時代の「封建社会」や、日本を戦争に走らせた「帝国主義的イメージ」を想起させ、市民は未だにお上に対して、お伺いを立てる立場であるような錯覚を覚えさせる語句です。

名称を改める事ができれば、権力に自惚れてしまうような議員の抑制にも期待でき、なおかつ市民が議会へいただく印象も良くなり、行政への関心が高まれば住民意識の高い区としてイメージアップにもつながる可能性をも秘めています。

つきましては、貴議会において請願と同様に扱われている陳情の名称を「提案」と改め整備する事を求めます。

(例 に関する提案)